

2011  
10

長崎県

長崎県の“土木”のいまがわかります

# DOVOC 通信 ながさき

NO.15

特集  
1

DOVOC(土木)フェア2011

特集  
2

地域との協働による  
「みちのリフォーム」

ずーむあっぷ  
ながさき人

ふ る さ と 散 策

DOVOC インフォメーション

【今年のテーマ】

## 「がんばろう日本」土木が支える安全・安心

土木の日をご存じですか？  
土木の2文字を分解すると「二」と「八」になることから、十一月十八日は土木の日と定められました。  
土木の日に合わせて様々なイベントを行います。  
皆さん是非お越し下さい。

是非お越しください

### パネル・模型展

会場  
浜町アーケード  
(ヘルナード観光通り)

### 写真コンテスト

写真大募集

土木について分りやすく紹介したパネルや模型の展示です。

今年のテーマのもと、東日本大震災を含め、災害復興に関するパネル等も展示します。

クイズラリーやキッズコーナーなど、大人からお子さんまで、どなたでも楽しめる内容となっています。

〔問〕長崎県建設企画課  
095-89430021



パネル・模型展

「私たちの生活を支える土木」をテーマにした写真を広く募集します。

優秀作品は、パネル・模型展で展示し、オープニングセレモニーで表彰します。

〔〆切〕10月23日(日)  
応募規定あり、詳しくはホームページ参照

〔問〕(株)創見  
095-825-9900



写真コンテスト優秀作品展示

11月12日(土) 午前10時～午後5時

### 土木おもしろ体験隊

会場・長崎大学  
文教キャンパス

小学生～中学生を対象に土木に関する実験やものづくりを体験・学習できます。

※要応募(往復ハガキ又はFAX)  
(〆切)10月28日(金)

詳しくはホームページ参照  
〔問〕長崎大学工学部  
社会開発工学科  
095-819-2626  
095-819-2627  
FAX 095-819-2627



おもしろ体験隊

建設機械の操縦体験コーナーもあります。

11月13日(日) 午前8時～午後5時

### 現場見学会

普段入ることのない県内の土木現場を見学するバスツアーです。

長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市から出発する5つのコースがあります。

※各市によって応募先・〆切が違いますのでご注意ください。  
詳しくは各市の広報誌をご覧ください。



現場見学会

### みなと見学会

集合場所・大波止ターミナル  
第二桟橋付近

長崎港内の港湾施設を船に乗って見学します。

※要応募(往復はがき)  
(〆切)10月27日(木)  
詳しくはホームページ参照

〔問〕(株)創見  
095-825-9900

第1便 正午～午後1時  
第2便 午後1時半～午後2時半



みなと見学会

11月12日(土) 午前10時～午後5時

### 土木遺産セミナー

会場・長崎大学  
文教キャンパス

「土木の日」にちなんで、吉村長策が長崎に残した近代化遺産と功績の紹介及び本河内高部・低部水池の現地視察を行います。

※要応募(往復ハガキ又はFAX)  
(〆切)11月4日(金)

詳しくはホームページ参照  
〔問〕長崎大学工学部  
社会開発工学科  
095-819-2626  
095-819-2627  
FAX 095-819-2627

その他  
島原アーケードでのパネル展や本明川さるく、現場開放等のイベントもあります。

## 地域との協働による「みちのリフォーム」

世知原町の中心市街において、歩行者の安全確保を図るため、車道を狭めて歩くスペースを確保し、車のスピードを抑える工夫を凝らした社会実験を行いました。

家屋を移転して歩道を広げるのではなく、既存の道路を地域の現状やニーズに合わせてリフォームするため、最低限の費用で整備効果もすぐに現れるうえ、地域の街並みやコミュニティも残すことができます。

計画づくりには、「世知原地域街中整備協議会」の意見を反映させ、実際の社会実験を通じて、地域の方々に効果を体感してもらっており、まさに住民参加型の取り組みとなっております。

今後は、アンケート結果などを踏まえ、本格的に実施することとしております。

【現状】



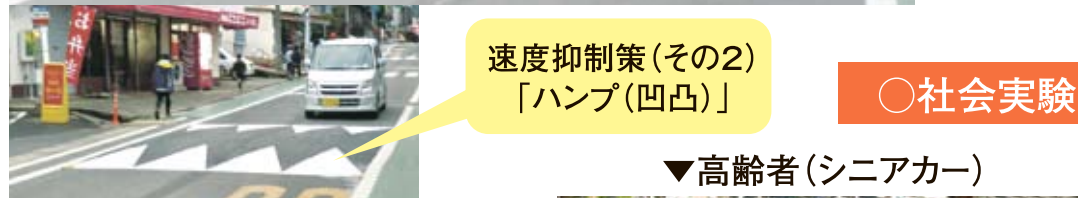
【現状】



【社会実験】



### ○社会実験の概要 (H23.3.1~3.14)



### ○社会実験で確認された効果

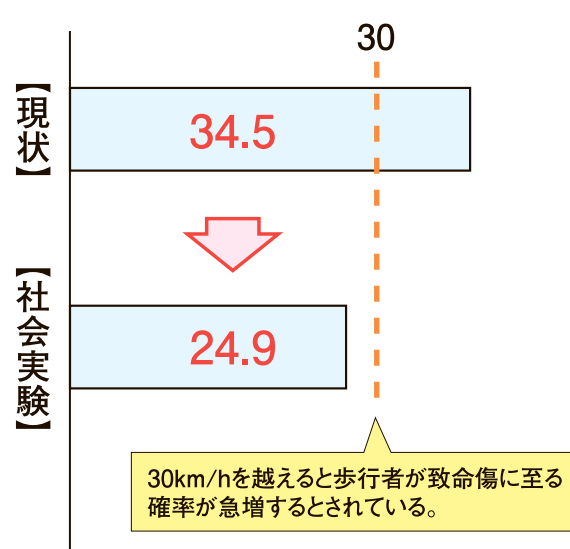
▼高齢者(シニアカー)



▼子供



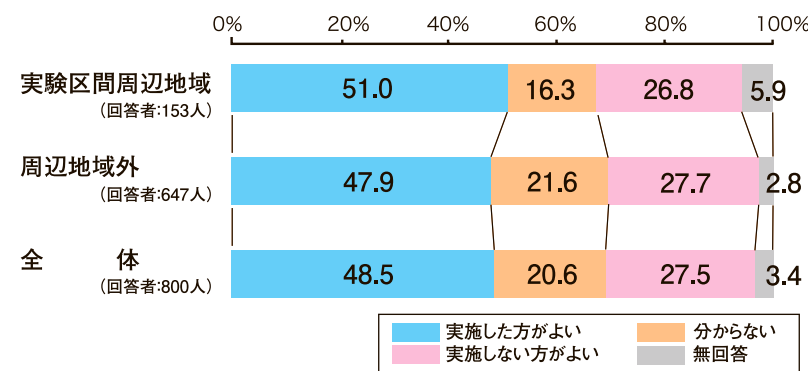
▼自動車走行速度 (km/h)



### ○今後の本格実施のイメージ



### ○アンケート結果を踏まえ、本格実施を決定



### ○地域イベント



社会実験期間中に「せちばる街中じげもん市」が開催されました。

### ○地域との協働

【協議会の様子】



【会長より一言】



世知原地域街中整備協議会  
会長 川崎 光政氏

今回の取り組みによって、以前から言われていた歩行者の安全確保が出来るようになります。しかしながら、ドライバーや周辺住民の方は若干不便が生じるかも知れません。「人」、「車」がお互いに譲り合い、「住み良い、安心、安全な街づくり」を目指し、後世に残す財産として、大事にしていきたいと思っています。

## 柴田町内会

長崎県大村市三城町

大村市中心部のほど近くにある三城町。古くは肥前西部を治めた戦国大名・大村純忠とその子喜前の居城だった三城城があった歴史ある土地です。この三城町内、約300世帯で活動しているのが柴田町内会です。この町内会は活動がとても盛ん。地域内にある二級河川の大上戸川を年4～5回清掃。本堂川のJR鉄橋そばまで、草取りやゴミ拾い、植栽などを行っています。「作業には60人以上が参加しています。これだけ町民がボランティアとして清掃などに参加してくれるのは、日々の活動の積み重ねだと思います。当初は川岸には洗濯機などの粗大ゴミなども多く、清掃するのに難航しましたが、町民の皆さんで力を合わせて、少しずつキレイにすることができました」と会長の市川徳夫さん。

8月には年に一度の夏祭り「柴田まつ

会長  
市川徳夫さん



日々の活動の積み重ねで  
地域の安心、安全を守っていききたい

り」を富松神社で開催。青壮年部が中心となって屋台の出店や抽選会など大いに盛り上がりました。「地域の子どもを交通事故から守る活動も平成17年の5月から始めました。町内で交通量が多い場所に有志が旗を持って毎日立ち、登校時に危険な目に合わないよう、指導しつつ見守っています」

柴田町内会では「自主防災」が今後の大きなテーマなのだから。「自分たちの町は自分で守れるよう、災害などに備えて自主防災組織を2年前に結成しました。本部長である会長を筆頭に、情報班は民生・児童委員が担当、救護班は地域・安全会代表、消火班は監事担当役員など、普段の活動の延長として組織しました。これからはもっと地域の皆さんと連携して町の安全を守っていききたいですね」と市川さんは語ります。



# 長崎県の美しうまなびくろつ 上五島編

「西果ての島」に「祈りの島」。五島列島は、形容詞に事欠かない魅力たっぷりの島々です。その中から今回は、中通島と若松島を主体とした上五島をご紹介します。

比較的平坦な下五島に比べ、上五島は急峻な地形になっています。このため基幹道路は山中を走りますが、海に面する区間が多く開放感のあるドライブが楽しめます。

集落の多くは平坦な海沿いから山際にかけて作られているため、集落には横道に入らなければなりません。薄曇りな車を走らせ、分岐ごとに立っている案内表示に従い道を降りていくと、目の前にはと海が広がりました。

美しさは文句なし。雲間から差す光でいつそう透明度を増した海を眺めると、魚が泳いでいるのがわかりました。地元の人々が、「沖繩の海にも負けない」と自負するのも、大きくうなずけます。快晴の日の美しさは、想像に難くありません。

すばらしい自然景観を借景に、上五島には約30の教会が分布しています。「ひとつの集落にひとつの教会がある」と言われるくらいに広く分布していて、規模やデザインも様々です。中通島の東、橋で陸

続きとなっている頭ヶ島には、西日本で唯一の石造りの教会である頭ヶ島天主堂があります。近隣で採れる砂岩を切り出して造られたもので、小規模ながら重厚感を感じます。使用されている砂岩は、信徒たちの奉仕活動により切り出され、運搬されたといえます。

上五島の教会はほとんどが海に面して建てられています。木造の中ノ浦教会は、静かな入り江のそばに建てられていて、風の日には水面に教会が映りこみ絵になる景観が見られます。

最後に中通島北端の津和崎へ。夕焼けの美しい矢堅目や、道路の両側に海が広がる絶景ポイントを過ぎると、7鈴の椿園がある津和崎椿公園に到着します。ここから小値賀町の野崎島までは目と鼻の先。この近さから、このあたりでは小値賀諸島との交流が深かったそうです。

つい教会の多さに目を奪われますが、ここには神社もお寺もあります。各人がそれぞれの信仰を守り続ける島に、今日も優しい風が吹き抜けます。



～長崎から平戸へ歴史を訪ねて～

ながさきサンセットロード  
バスツアー

長崎県西部の美しい海岸沿いの道路は「ながさきサンセットロード」の名称で日本風景街道に登録されています。ルート沿線では、行政と住民、NPO等が一体となって、夕日や教会、橋などの地域資源を活用し、地域の活性化を図ることを目的に、様々な活動をしています。この度、ルートの取組みを紹介するとともに、ルートのすばらしさをみなさんに知っていただくためのバスツアーを開催します。ツアーは、長崎を出発し、平戸オランダ商館などを見学するコースとなっています。また、平戸市で開催される「平戸秋まつり」もお楽しみ頂けます。帰り道には、「ながさきサンセットロード」を通り、道中では雄大な角力灘に沈む美しい夕日を堪能できます。(天候により夕日を見ることができない場合があります。)



- ◆日時：10月22日(土)出発(1泊2日)
- ◆定員：40人
- ◆参加費：大人 12,800円～  
子供 10,400円～

- ・平戸海上ホテル宿泊費込み(夕・朝食付)
- ・1日目、2日目の昼食付き

注：詳細については、(社)長崎国際観光コンベンション協会  
(☎095-823-7423)にお問い合わせ下さい。  
なお、お問い合わせ・お申し込み時にはすでに満員の場合  
もございますので予めご了承ください。

【申し込み先・問い合わせ先】

(社)長崎国際観光コンベンション協会

☎095-823-7423(平日9:00～17:30)

※電話にてお申し込み下さい。

## 催しもの

## 「2011まちづくり総合住宅フェア」

- ◆日時:平成23年10月22日(土)～10月23日(日)
- ◆場所:長崎市元船町 夢彩都横 おくち広場

【内容】住宅等に関する情報を提供するフェアです。「大震災の教訓を活かした住まいづくり」をテーマに子供から大人まで楽しみながら学べる企画が盛りだくさんです。この機会にご家族で住まいのことを考えてみませんか?



10月は住生活月間

## セミナー

平成23年度  
マンション管理基礎セミナー

- ◆日時:平成23年11月18日(金)14:00
- ◆場所:長崎市男女共同参画推進センターアマランス

【内容】マンションの管理事業者やすでにマンションにお住まいの方、これから購入予定の方を対象に、マンションに居住し管理していく上で必要なことを、実例を交えてわかりやすく説明します。現在、理事会等でお悩みがある方は必見です。

【問い合わせ先】

住宅課 ☎095-894-3104

おたより  
コーナー

★No.13の『壱岐勝本浦のまちなみ』について

とても美しく、大切に保存されてるのですね。ぜひ行ってみたいです。(大阪市 女性)

★県内の橋やトンネルの特集をお願いしたい。(長崎市 男性)

「DOVOC通信ながさき」では、読者の皆様からのご質問・ご感想をお待ちしています。本紙添付のはがきをご利用ください。

宛先◎〒850-8570 長崎県土木建設企画課 ☎095-894-3021 FAX095-894-3461 ✉s08080@pref.nagasaki.lg.jp